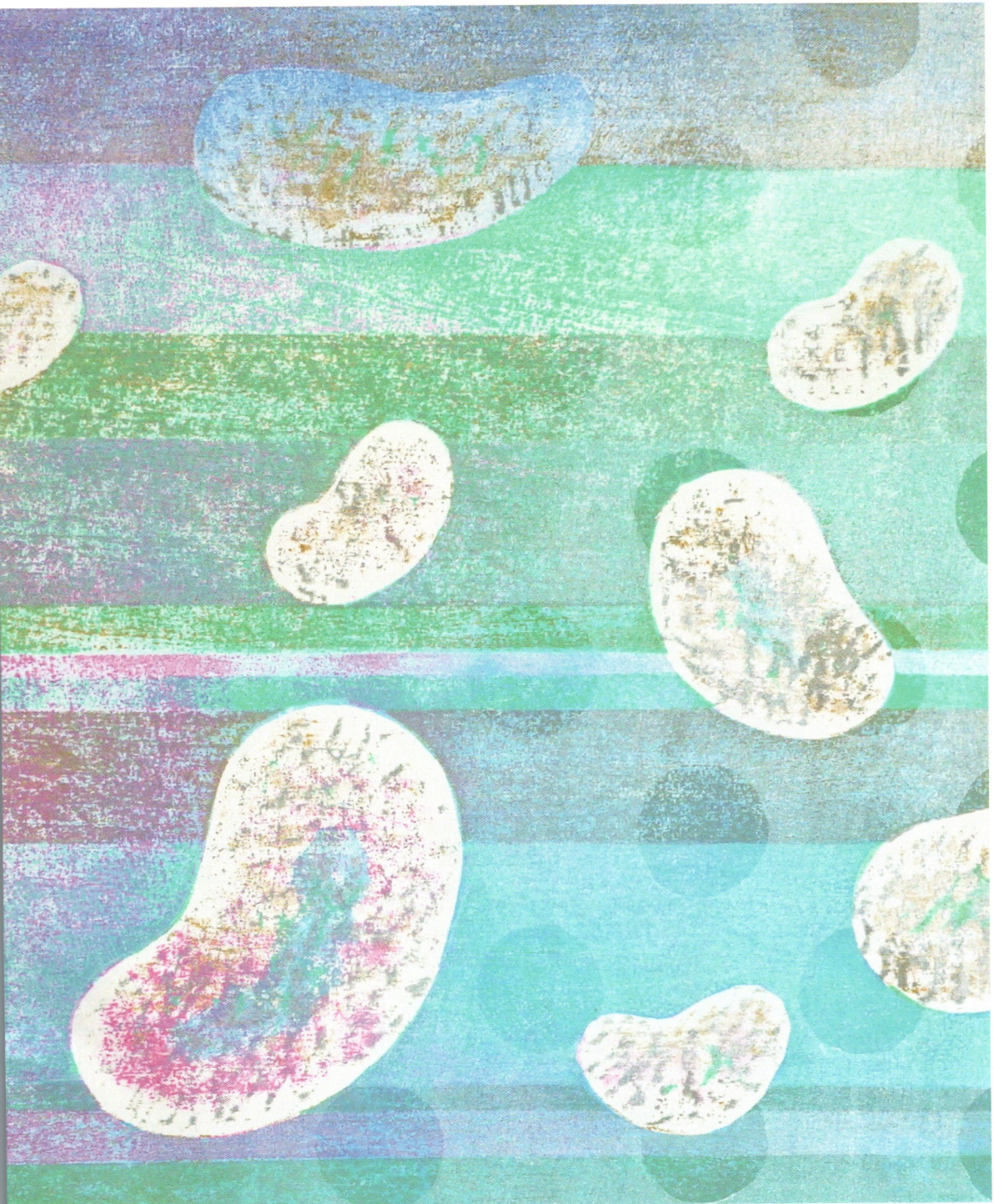


徳島県美術家協会

# 美術年報

2021





# 目 次

|                       |                 |           |
|-----------------------|-----------------|-----------|
| はじめに                  | 徳島県美術家協会会長 松永 勉 | 1         |
| 令和2年事業報告              |                 | 3         |
| 令和2年度役員名簿             |                 | 5         |
| 令和2年度各部役員名簿           |                 | 6         |
| 第75回徳島県美術展記録          |                 | 11        |
| 徳島県美術展開催運営要項          |                 | 13        |
| 第16回徳島県こども美術展出品・入選等状況 |                 | 17        |
| 2020年各部記録             |                 |           |
| ・日本画部                 | 部会長 岡 英彦        | 20        |
| ・洋画部                  | 部会長 平木 美鶴       | 21        |
| ・写真部                  | 部会長 上野 照文       | 24        |
| ・彫刻部                  | 部会長 井下 俊作       | 26        |
| ・美術工芸部                | 部会長 松下 慶一       | 28        |
| ・書道部                  | 部会長 隅田 英二       | 30        |
| ・デザイン部                | 部会長 坂野美恵子       | 34        |
| 徳島県美術家協会規約            |                 | 36        |
| 後援承認事務取扱規定            |                 | 37        |
| 後援名義使用承認申請書様式         |                 | 38        |
| 令和2年度会員名簿             |                 |           |
| ・日本画部                 | 40              | ・美術工芸部 47 |
| ・洋画部                  | 41              | ・書道部 49   |
| ・写真部                  | 44              | ・デザイン部 59 |
| ・彫刻部                  | 47              |           |

あとがき

# はじめに

徳島県美術家協会

会長 松 永 勉

昨年は、世界中で新型コロナウイルスの感染拡大に翻弄された年でありました。国内での美術展や各種のイベントが軒並み中止となりました。多くの社会活動が止まり、経済活動が疲弊して先行きの見えない中、人々の自粛が慢性化する状態がまだ続いております。

このような状況の中で人間の精神的な支えとなり喜びでもある創作活動の発信やそれを享受することのできる機会をどのように求めれば良いのでしょうか。しばらくは、かつてない問題と付き合わなければならないと考えさせられた一年でした。

さて、昨年の第75回徳島県美術展は準備の段階で75回記念展として盛り上げるための様々な新しい取り組みを計画しておりました。その一つで早くから公募したポスターのデザインは、東京在住の徳島県出身者である佃由佳さんのデザインが最優秀賞として決定しました。県展では初めての公募ポスターで、応募者51人の68点からの斬新なデザインの素晴らしい作品でした。また、新たな試みとして、これまでの県展7部門に属さないような作品を「現代アート」として多様な作品を募集しました。書類やデータ応募で、37人と2団体から41点の応募がありました。その中から、入選以上の20作品が書類審査によって選考されました。このように様々な準備を整えて臨んだ75回展でありましたが8月末には県内で新型コロナウイルスのクラスター発生があり、県展運営委員会での検討の結果、県展が1946年に創設されて以来初めて中止されることになりました。春の放美展に続き県内での大きな美術展は、安全面を考え、残念ながら開催を見送ることになりました。県民の芸術文化に触れる機会が少なかった年でありました。しかし、社会状況が困難な状況にあっても、会員の皆様には常に創作への情熱を持ち今後の作品発表への準備のための新たな気持ちを維持して欲しいと願っています。

第16回徳島県子ども美術展につきましては、特別企画展を含め絵画と書写の両部門に11,200余点の応募があり2,957点の入賞、入選、佳作が決まりました。今回も多くの子どもの表現豊かな作品が集まりました。絵画の部で県知事賞を受けた鎌田藍さん（7歳）の受賞作は、大好きなピアノを弾く姿を一見不思議な視線の画面構成を作り、その上色彩感覚に優れていました。同じく書写の部で受賞した三井こはなさん（7歳）「かに」も毛筆の力強さやハネの部分の特性を見事に表現した作品でした。今回は、会場での展示は行われず、入選以上の作品がウェブサイトで紹介されることになりました。

昨年県内での美術展の中からは、3月末に美術工芸部会長の松下慶一さんの作陶展「土と炎の世界」がそごう徳島店美術画廊で陶芸生活50年の区切りとして開催されました。11月には書道部委員の武市鳴雲さんが吉野川市文化研修センターで傘寿を記念して個展を開かれました。両展共円熟した見応えのある作品展でした。6月に県展写真部招待作家の木田英之さんが多田美佐子さんと2人写真展「合わせて180歳写真展」を開きました。

慶事として、前美術家協会会長の河崎良行さんが令和2年秋の叙勲にて瑞宝中綬章を受章されました。教育と地域文化功労の実績が高く評価されました。お慶び申し上げます。デザイン部会長の坂野美恵子さんが第12回とくしま芸術文化賞を受賞されました。これまでの実績が認められた事だと思います。おめでとうございます。

訃報につきましては、県内の伝統芸能の撮影や写真集「阿波の女」を出版するなど県内写真界の指導者として活躍された写真家の吉成正一氏が2月26日93歳で、書道部委員としてお世話された書家の東南光氏が7月14日79歳で逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

最後になりましたが徳島県、徳島新聞社、四国放送、及び県美術家協会関係者の皆様の当協会に対するご支援ご協力に感謝の意を表します。

令和3年3月



## 令和2年事業報告 (2020.1/1 ~ 2020.12/31)

(1) 総 会 ◇令和2年5月16日(土)に予定していたが、新型コロナ感染拡大の影響で中止。書面開催とする。

(2) 第28回放美展 (中止・延期)

(3) 第75回徳島県美術展 (中止・延期)

◇ポスターデザイン・現代アート部門は募集 (別掲)

(4) 第16回徳島県こども美術展 (別掲)

(5) 関係会議 ◇ 1月30日(木) 第75回県展 第1回運営委員会 徳島新聞社  
◇ 2月28日(金) 第74回県展 第3回運営委員会 徳島新聞社  
◇ 3月21日(土) 理事会 あわぎんホール  
◇ 6月 4日(木) 第75回県展 第2回運営委員会 徳島新聞社  
◇ 9月 3日(木) 第75回県展 第3回運営委員会 徳島新聞社  
◇ 11月27日(金) 第28回放美展 第1回運営委員会 四国放送

(6) 各種後援 ◎第52回 モダンアート協会徳島支部展 (2.1.9 ~ 1.14)  
◎第44回 東玄書道会展 (2.1.17 ~ 1.19)  
◎第25回 悠美展 (2.1.24 ~ 1.26)  
◎卒業制作展 (四国大学書道文化学科) (2.2.7 ~ 2.9)  
◎第16回 総合美術展 (2.7.24 ~ 7.26)  
◎第60回 写楽会写真展 (2.8.26 ~ 8.30)  
◎第51回 ナルトぴんばけクラブ写真展 (2.8.26 ~ 8.30)  
◎第65回 書協人展 (2.9.4 ~ 9.6)  
◎第16回 二市絵画交流展 (2.9.25 ~ 9.27)  
◎第26回 徳島障がい者芸術祭エナジー 2020 (2.10.6 ~ 10.11)  
◎第79回 世代美術展 (2.10.9 ~ 10.18)  
◎第23回 泰書展 テーマ:山 (2.10.24 ~ 10.25)  
◎第16回 吉野川市書人会作品展 (2.11.13 ~ 11.15)  
◎傘寿記念 第三回武市鳴雲書作展 (2.11.13 ~ 11.23)  
◎洋画四人展 (2.11.18 ~ 11.29)  
◎第5回 書道創作グランプリ (2.11.28 ~ 12.9)  
◎沢口 功 アート展 2020 (2.11.30 ~ 12.13)  
◎第5回 由源書心会展 (2.12.4 ~ 12.6)  
◎第10回 木田英之と写真クラブ合同展 (2.12.4 ~ 12.6)  
◎20th. UNIT-D 写真作品展 (2.12.11 ~ 12.13)  
◎第50回記念 直心会書展 (2.12.11 ~ 12.13)

◎第 49 回 歳末チャリティー作品・色紙即売展

(2.12.11 ~ 12.21)

◎森賢一 空画展

(2.12.23 ~ 12.27)



## 令和2年度 役員名簿

|      |         |
|------|---------|
| 会 長  | 松 永 勉   |
| 副会長  | 西 野 和 男 |
| 〃    | 荒 井 彭 仙 |
| 事務局長 | 藤 井 哲 信 |
| 理 事  | 岡 英 彦   |
| 〃    | 土 井 洋 子 |
| 〃    | 土 方 るみ子 |
| 〃    | 中 西 芳 雄 |
| 〃    | 平 木 美 鶴 |
| 〃    | 伊 勢 浩 章 |
| 〃    | 玉 田 秀 子 |
| 〃    | 嵯 峨 潤 三 |
| 〃    | 西 川 周 三 |
| 〃    | 上 野 照 文 |
| 〃    | 橋 本 圭 祐 |
| 〃    | 井 藤 光 章 |
| 〃    | 林 敏 彦   |
| 〃    | 増 田 寿   |
| 〃    | 井 下 俊 作 |
| 〃    | 鎌 田 邦 宏 |
| 〃    | 居 上 真 人 |
| 〃    | 上 月 佳 代 |
| 〃    | 松 下 慶 一 |
| 〃    | 森 賢 一   |
| 〃    | 橘 惠     |
| 〃    | 森 明 治   |
| 〃    | 隅 田 英 二 |
| 〃    | 竹 田 和 代 |

|     |         |
|-----|---------|
| 理 事 | 薄 田 玲 泉 |
| 〃   | 能 仁 華 瑤 |
| 〃   | 宮 守 崇 流 |
| 〃   | 坂 野 美恵子 |
| 〃   | 福 井 章   |
| 〃   | 田 中 一 郎 |
| 〃   | 沢 口 功   |
| 監 事 | 橘 惠     |
| 〃   | 宮 守 崇 流 |
| 顧 問 | 長 尾 弘 子 |
| 〃   | 櫛 渕 魏   |
| 〃   | 河 崎 良 行 |

## 令和2年度 各部役員名簿

### 日本画部

|      |    |     |
|------|----|-----|
| 部会長  | 岡  | 英彦  |
| 委員   | 長尾 | 弘子  |
| "    | 西野 | 和男  |
| "    | 長谷 | 壽   |
| "    | 土井 | 洋子  |
| "    | 土方 | るみ子 |
| "    | 柳田 | 一子  |
| "    | 坂  | 容子  |
| "    | 梶浦 | 千瑞  |
| 監事   | 中西 | 芳雄  |
| "    | 日浦 | 猛史  |
| 事務局員 | 日浦 | 猛史  |
| "    | 柳田 | 一子  |

### 洋画部

|      |    |     |
|------|----|-----|
| 部会長  | 平木 | 美鶴  |
| 委員   | 梶田 | 務   |
| "    | 長尾 | 弘久  |
| "    | 玉田 | 秀子  |
| "    | 田中 | シゲミ |
| "    | 西川 | 周三  |
| "    | 伊勢 | 浩章  |
| "    | 嵯峨 | 潤三  |
| "    | 鈴木 | 敬子  |
| "    | 島上 | 二郎  |
| "    | 二條 | 均   |
| "    | 遠藤 | 誠一  |
| "    | 手塚 | てる子 |
| "    | 大西 | 文代  |
| "    | 杉本 | 祥子  |
| 監事   | 田中 | シゲミ |
| "    | 伊勢 | 浩章  |
| 事務局員 | 西川 | 周三  |
| "    | 手塚 | てる子 |

## 写真部

部会長  
委員

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

監 事

//

事務局員

//

上野 照 文  
櫛 渕 魏  
橋 本 圭 祐  
井 藤 光 章  
林 敏 彦  
増 田 寿  
田 村 泰 弘  
伊 達 照 子  
大 和 健 司  
森 住 博  
川 眞 田 慶 治  
堀 口 幸 男  
野 藤 みきよ  
梅 本 貞 範  
岩 崎 英 昭  
平 野 史 子  
賀 川 泰 広  
船 越 正 文  
大 津 勝 治  
武 地 雅  
土 橋 成 行  
野 口 佳 一  
三 木 理 司  
森 内 昭 男  
田 中 伸 廣  
井 上 憲 治  
阿 部 啓 三  
福 田 勉  
吉 田 隆 之  
岸 田 義 市  
板 東 よしお  
熊 谷 美 智子  
高 橋 一 恵  
田 村 泰 弘  
森 住 博  
井 上 治  
阿 部 啓 三

## 彫刻部

部会長  
委員

//

//

//

//

//

監 事

//

事務局員

//

井 下 俊 作  
佐 藤 隆  
鎌 田 邦 宏  
居 上 真 人  
武 田 亜希子  
東 光 司  
木 村 大 志  
上 月 佳 代  
武 田 亜希子  
居 上 真 人  
木 村 大 志



## 美術工芸部

|      |         |
|------|---------|
| 部会長  | 松 下 慶 一 |
| 委 員  | 山 上 馨   |
| "    | 七 條 猪三郎 |
| "    | 矢 野 款 一 |
| "    | 多智花 佐代子 |
| "    | 森 賢 一   |
| "    | 橘 惠     |
| "    | 犬 伏 絢   |
| "    | 斎 藤 和 彦 |
| "    | 森 明 治   |
| "    | 藤 井 哲 信 |
| "    | 田 村 栄一郎 |
| "    | 大 貝 貞 雄 |
| "    | 松 本 宏   |
| 監 事  | 大 貝 貞 雄 |
| "    | 田 村 栄一郎 |
| 事務局員 | 藤 井 哲 信 |
| "    | 松 本 宏   |

## 書道部

|     |         |
|-----|---------|
| 部会長 | 隅 田 英 二 |
| 委 員 | 青 木 東 原 |
| "   | 赤 川 景 舟 |
| "   | 朝 三 皐 如 |
| "   | 東 南 光   |
| "   | 阿 部 博 子 |
| "   | 荒 井 彭 仙 |
| "   | 和 泉 和 舟 |
| "   | 伊 丹 東 龍 |
| "   | 井 上 虹 雨 |
| "   | 岩 本 志 豪 |
| "   | 上 田 輝 芳 |
| "   | 上 野 益 泉 |
| "   | 内 田 麻 紀 |
| "   | 大 下 江 波 |
| "   | 大 西 清 葩 |
| "   | 岡 崎 啓 香 |
| "   | 沖 田 唐 谷 |
| "   | 折 野 佳 子 |
| "   | 加 村 喜美子 |
| "   | 亀 石 文 苑 |
| "   | 川 上 虹 泉 |
| "   | 河 野 真 流 |
| "   | 河 野 多 美 |
| "   | 川 端 康 清 |
| "   | 川 村 春 琴 |
| "   | 岸 緑 香   |
| "   | 日 下 溪 翠 |
| "   | 倉 本 景 雨 |
| "   | 幸 田 清 尚 |
| "   | 清 水 桂 月 |

|     |             |
|-----|-------------|
| 委 員 | 下 村 清 子     |
| "   | 鈴 江 美 音 子   |
| "   | 鈴 木 恵 理 泉   |
| "   | 薄 田 玲 大 峯   |
| "   | 高 瀬 大 青 蓮   |
| "   | 高 田 上 洋 香   |
| "   | 高 柳 早 秀 雲   |
| "   | 武 市 鳴 和 代   |
| "   | 竹 田 和 玲 香   |
| "   | 武 田 玲 清 芳   |
| "   | 多 田 清 乾 香   |
| "   | 玉 城 乾 舞 泉   |
| "   | 玉 城 乾 鳴 勝 子 |
| "   | 富 久 尾 史 子   |
| "   | 中 谷 松 春 苑   |
| "   | 中 松 村 春 岳   |
| "   | 仁 木 志 香 峰   |
| "   | 西 谷 香 華 瑤   |
| "   | 能 仁 佳 香 翠   |
| "   | 浜 桂 幽 琴     |
| "   | 林 岡 美 泉     |
| "   | 平 永 村 柳 葉   |
| "   | 福 藤 原 育 代   |
| "   | 藤 松 永 翠 月   |
| "   | 松 丸 岡 春 曉   |
| "   | 丸 田 恵 風     |
| "   | 三 宅 葉 子     |

|      |         |
|------|---------|
| 委 員  | 三 浦 富美代 |
| "    | 南 溪 石   |
| "    | 宮 守 崇 流 |
| "    | 向 井 京 子 |
| "    | 森 光 翔   |
| "    | 森 本 成 玉 |
| "    | 八 木 藍 玉 |
| "    | 矢 部 知 子 |
| "    | 山 口 華 城 |
| "    | 山 口 幽 徑 |
| "    | 山 本 景 琴 |
| "    | 吉 田 翠 彩 |
| 監 事  | 折 野 幸 峰 |
| "    | 弘 田 長 風 |
| 事務局員 | 長 原 皋 月 |
| "    | 林 美 雪   |

## デザイン部

|      |         |
|------|---------|
| 部会長  | 坂 野 美恵子 |
| 委 員  | 福 井 章   |
| 〃    | 田 中 一 郎 |
| 〃    | 沢 口 功   |
| 〃    | 敷 島 のり子 |
| 〃    | 吉 本 實   |
| 〃    | 斎 藤 繁 次 |
| 〃    | 四十宮 隆 志 |
| 〃    | 西 林 良 枝 |
| 〃    | 斎 藤 剛   |
| 監 事  | 山 内 典 子 |
| 〃    | 天 羽 宏 美 |
| 事務局員 | 四十宮 隆 志 |
| 〃    | 山野井 宏 宗 |



## 第 75 回徳島県美術展記録

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、第 75 回県展は中止・延期されたが、中止決定以前に第 75 回記念の取り組みとして、ポスターのデザインと、現代アート部門の作品が募集された。

### 県展ポスターデザイン

[応募人数] 51 人

[応募点数] 68 点

[最優秀作品] 佃 由佳（徳島市出身、東京都在住）



※このポスターは令和3年度開催される予定の「第75回県展」で使用される。

## 現代アート部門

現在の7部門のジャンルに当てはまらない作品を募集

〔応募人数〕 37人2団体

〔応募点数〕 41点

〔審査員〕 佐原 理（徳島大准教授）  
友井 伸一（県立近代美術館上席学芸員）  
松尾 誠司（徳島穴吹カレッジ教務主任）

〔書類審査通過〕 20作品

〔書類審査通過者〕 板東 未記、前野 亮治、武田 直之、小浜かおり、工藤 遥、  
三井 均、堀江 佳代、彩嵐（SAIRAN）、  
プラットアートプロジェクト実行委員会、横畠 寛、手塚てる子、  
藤森美恵子、藤本 克子、戸根由祐子、中川 伸一、早瀬 太亮、  
喜田 智彦、清野 優奈（2点）、永田 広志

書類審査通過作品は入選以上とし、令和3年度の第75回県展のプレイベントとして展示される予定。展示作品の中から、2次審査を経て入賞作品が決定される。日程は未定。

# 徳島県美術展開催運営要項

## 第1条（名称・開催目的）

本展は徳島県美術展「以下（県展）という」と称し、広く県民から個性と創造性豊かな美術作品を公募し、審査員による公開審査により優秀な作品を選び、展示表彰することにより県内美術愛好家の制作意欲の活性化をはかり、一方県民に郷土の優れた美術鑑賞の機会を提供することにより本県の芸術文化の発展振興に寄与することを目的とする。

## 第2条（主催団体）

県展は徳島県美術家協会と徳島新聞社の共催により開催する。

## 第3条（開催運営の組織）

県展を開催運営するため、基本事項を審査決定する「県展運営委員会」と、主として準備計画を進める「県展事務局」で構成する。運営委員、事務局員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

### 【県展運営委員会】

運営委員会のメンバーは、県美術家協会の会長、副会長2名及び各部会から2名、徳島県から1名、徳島新聞社から2名の合計20名でこれを構成する。運営委員の中から運営委員長1名、運営副委員長2名を選任する。運営委員長は運営委員会を統括し次の業務を行う。

1. 開催運営の基本事項について審議決定すること。
2. 審査員の推薦決定に関すること。
3. 審査方法、表彰に関すること。
4. 収支予算、決算の承認に関すること。
5. その他県展開催に必要なこと。

### 【県展事務局】

事務局を徳島市中徳島町2丁目5番地の徳島新聞社企画事業部内に置く。

事務局のメンバーは、県美術家協会事務局1名、徳島新聞社3名の計4名で構成する。事務局の中から事務局長1名を選任し、次の業務を行う。

1. 出品規定、応募要項、入場券、ポスター、チラシ、図録等の印刷、受付、配布、販売等に関すること。
2. 会場、会期、審査、搬入、搬出、運営全般の下準備に関すること。
3. 審査員候補の下交渉、配宿、航空券の手配、審査日時、場所、接遇等に関すること。
4. 収支予算案の作成に関すること。
5. 開会式、表彰式の準備に関すること。
6. 広報PRに関すること。
7. その他県展開催の下準備に関すること。



#### 第4条（出品部門）

県展の出品部門は、日本画、洋画、写真、彫刻、美術工芸、書道、デザインの7部門とする。

#### 第5条（展示作品）

県展において展示する作品は、前条に掲げる7部門の中から次の作品とする。

1. 一般公募作品の中から主催者が委嘱する審査員の審査を経て入選した作品及び招待、無鑑査、特別出品の作品を展示する。その他の作品については運営委員会の議を経て展示する。

2. 招待、無鑑査、特別出品については次の規定による。

◇次のものを招待とする。

- (1) 無鑑査出品を3回以上得たもの。

◇次のものを無鑑査とする。

- (1) 特選を連続3回得たもの。
- (2) 年間を問わず特選を4回得たもの。
- (3) 年間を問わず特選及び準特選を6回得たもの。（特選1回準特選5回、特選2回準特選4回、特選3回準特選3回、準特選6回の場合とする）
- (4) 無鑑査出品者にして、特選または準特選を得たもの。

（注）① 17回展までの奨励賞は準特選と同値とする。

- ② 75回展以降の奨励賞については2回の取得をもって準特選1回として扱う。  
なお無鑑査を得る場合の上記(3)及び(4)の回数計算において余分な奨励賞が算出された場合は切り捨て（無効）とし、無鑑査を超えての算入はしない。

◇次のものを特別出品とする。

- (1) 県美術家協会の会長、副会長、顧問、審査員及び各部の会長。
- (2) 各部の会長を永年勤めて実績があり運営委員会の議を得たもの。

（注）招待及び無鑑査出品者が出品しない場合は、運営委員会で認められた事由がない限りその資格を失うものとする。

#### 第6条（審査員）

審査員は県外審査員とする。審査員の選任は県美術家協会から一定数の人数を推薦し、この中から事務局で選任作業を行い、運営委員会の議を経て決定する。天災や審査員の特別な事情で審査が行えない場合は各部会の運営委員が運営委員長と協議の上、審査員を決定する。

#### 第7条（審査）

審査は公開により行う。

#### 第8条（入選、入賞数）



1. 入選、入賞数は作品の出品数の増減により多少変動する場合があるが、原則として次の範囲内に止める。

| 区 分   | 特 選 | 特別賞（特選の中から1点）       | 準特選 | 奨励賞  | 入 選 |
|-------|-----|---------------------|-----|------|-----|
| 日 本 画 | 2   | 徳島県教育委員会教育長賞        | 3   | 3以内  | 規定数 |
| 洋 画   | 3   | 徳 島 市 長 賞           | 6   | 5 "  | "   |
| 写 真   | 4   | 徳 島 新 聞 社 長 賞       | 9   | 8 "  | "   |
| 彫 刻   | 1   | 四 国 放 送 社 長 賞       | 2   | 2 "  | "   |
| 美術工芸  | 2   | 徳 島 県 美 術 家 協 会 長 賞 | 4   | 3 "  | "   |
| 書 道   | 8   | 徳 島 県 知 事 賞         | 14  | 13 " | "   |
| デザイン  | 2   | 徳 島 県 議 会 議 長 賞     | 3   | 3 "  | "   |

※特別賞は各部門の中から最優秀作品1点に対し贈られるものです。

賞はいずれも同格で毎年部門により一つずつ変更し賞を贈ります。

2. 入賞は1部門1人1賞とする。

## 第9条（表 彰）

県展の入選、入賞者を次の通り表彰する。

1. 特 選……賞状、記念品
2. 準特選……賞状、記念品
3. 奨励賞……賞状
4. 入 選……全員に賞状

なお、特選に入賞した作品の中から特に優れた作品について次の特別賞を贈る。

1. 徳島県知事賞 1名
2. 徳島県議会議長賞 1名
3. 徳島県教育委員会教育長賞 1名
4. 徳島市長賞 1名
5. 徳島新聞社長賞 1名
6. 四国放送社長賞 1名
7. 徳島県美術家協会会長賞 1名

◎特別賞の選考方法については別に定めるものとする。

## 第10条（収支予算）

県展の開催、運営に要する経費は次のものをあてる。

1. 出品料
2. 入場料

3. 図録売り上げ代金及び広告料
4. 各種補助金
5. その他

県展の支出経費は事務局長の承認を経て行い、必ず証票をとり、毎年 12 月に決算を行い、運営委員会に報告し承認を得るものとする。

#### 第 11 条（出品料・協賛費）

県展の出品料及び協賛費は次の通りとする。

1. 県美術家協会会員の出品料は、1 点目 4,000 円、2 点目から 1 点につき 1,500 円とする。
2. 一般の方の出品料は、1 点目 5,000 円、2 点目から 1 点につき 1,500 円とする。
3. 高校生の出品料は、1 点目 2,500 円、2 点目から 1 点につき 1,500 円とする。
4. 招待、無鑑査、特別出品者及びその他審査を受けない者の協賛費は 1 点 4,000 円とする。

#### 第 12 条（入場料）

県展の入場料は次の通りとする。

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 一般・大学生 | 前売り 600 円 | 当日 800 円 |
| 2. 高 校 生  |           | 無料       |

#### 第 13 条（附 則）

本要項の規定は昭和 61 年 9 月から実施する。

本要項の改訂、修正は運営委員の 3 分の 2 以上の議決を経てこれを行うものとする。

|                  |      |
|------------------|------|
| 平成 4 年 2 月 22 日  | 一部改正 |
| 平成 4 年 5 月 16 日  | 一部改正 |
| 平成 8 年 5 月 25 日  | 一部改正 |
| 平成 11 年 5 月 14 日 | 一部改正 |
| 平成 13 年 5 月 30 日 | 一部改正 |
| 平成 14 年 9 月 25 日 | 一部改正 |
| 平成 17 年 6 月 14 日 | 一部改正 |
| 平成 18 年 4 月 11 日 | 一部改正 |
| 平成 23 年 2 月 20 日 | 一部改正 |
| 平成 24 年 2 月 24 日 | 一部改正 |
| 平成 25 年 8 月 20 日 | 一部改正 |
| 平成 26 年 8 月 6 日  | 一部改正 |
| 平成 27 年 2 月 18 日 | 一部改正 |
| 令和 3 年 3 月 1 日   | 一部改正 |

## 第16回徳島県こども美術展

◎ホールでの展示は行わず、ウェブサイトで公開するオンライン展覧会で実施。



絵画部門県知事賞・鎌田 藍



書写部門県知事賞・三井 こはな

### ・絵画部門 特別賞

鎌田藍・安藝颯真・山本実加子・武田奈月・杉本観月・河野篤仁

### ・書写部門 特別賞

三井こはな・逢坂羽瑠菜・岡結子・鎌倉芽生・井上梓美・原田栞和



## 第16回徳島県こども美術展出品・入選等状況

会 期 令和3年10月20日(火)～令和3年1月11日(月・祝)

会 場 webサイト オンライン展示

閲覧者数 19,867件

出品・入選等状況

### 【絵画部門】

| 種 別         |          | 一 般 展 出 品 |                    |     |     |     |          |            |     | 特 別 企 画 展 出 品 |   |     |     |     |          |            |    |
|-------------|----------|-----------|--------------------|-----|-----|-----|----------|------------|-----|---------------|---|-----|-----|-----|----------|------------|----|
| 学 年         | 作品数      |           | 特選<br>(特別賞を<br>含む) | 準特選 | 優秀賞 | 入選  | 入選<br>合計 | 入選率<br>(%) | 佳作  | 作品数           |   | 特別賞 | 優秀賞 | 入選  | 入選<br>合計 | 入選率<br>(%) | 佳作 |
|             | 総数(特別支援) |           |                    |     |     |     |          |            |     | 総数(特別支援)      |   |     |     |     |          |            |    |
| 小<br>学<br>生 | 1年       | 317(1)    | 2                  | 2   | 22  | 42  | 68       | 21.45      | 104 | 85(1)         | 1 | 7   | 24  | 32  | 37.65    | 12         |    |
|             | 2年       | 377(1)    | 2                  | 2   | 19  | 32  | 55       | 14.59      | 121 | 79(0)         | 1 | 10  | 15  | 26  | 32.91    | 10         |    |
|             | 3年       | 361(5)    | 2                  | 2   | 27  | 30  | 61       | 16.90      | 70  | 75(0)         | 1 | 12  | 10  | 23  | 30.67    | 14         |    |
|             | 4年       | 259(3)    | 2                  | 2   | 12  | 26  | 42       | 16.22      | 55  | 43(0)         | 1 | 6   | 10  | 17  | 39.53    | 6          |    |
|             | 5年       | 210(8)    | 2                  | 2   | 13  | 15  | 32       | 15.24      | 42  | 32(0)         | 0 | 9   | 11  | 20  | 62.50    | 7          |    |
|             | 6年       | 169(7)    | 2                  | 2   | 14  | 22  | 40       | 23.67      | 38  | 32(1)         | 1 | 4   | 0   | 5   | 15.63    | 9          |    |
| 中<br>学<br>生 | 1年       | 99(10)    | 2                  | 2   | 6   | 13  | 23       | 23.23      | 28  | 7(0)          | 0 | 0   | 7   | 7   | 100.00   | 0          |    |
|             | 2年       | 120(9)    | 2                  | 2   | 9   | 35  | 48       | 40.00      | 0   | 7(0)          | 0 | 1   | 5   | 6   | 85.71    | 0          |    |
|             | 3年       | 103(8)    | 2                  | 2   | 17  | 26  | 47       | 45.63      | 0   | 9(0)          | 0 | 2   | 7   | 9   | 100.00   | 0          |    |
| 計           |          | 2,015(52) | 18                 | 18  | 139 | 241 | 416      | 20.65      | 458 | 369(2)        | 5 | 51  | 89  | 145 | 39.30    | 58         |    |

### 【書写部門】

| 種 別         |          | 一 般 展 出 品 |     |     |     |          |            |       |          | 特 別 企 画 展 出 品 |     |     |          |            |       |     |  |
|-------------|----------|-----------|-----|-----|-----|----------|------------|-------|----------|---------------|-----|-----|----------|------------|-------|-----|--|
| 学 年         | 作品数      | 特選        | 準特選 | 優秀賞 | 入選  | 入選<br>合計 | 入選率<br>(%) | 佳作    | 作品数      | 特別賞           | 優秀賞 | 入選  | 入選<br>合計 | 入選率<br>(%) | 佳作    |     |  |
|             | 総数(特別支援) |           |     |     |     |          |            |       | 総数(特別支援) |               |     |     |          |            |       |     |  |
| 小<br>学<br>生 | 1年       | 291(0)    | 2   | 2   | 8   | 20       | 32         | 11.00 | 29       | 278(0)        | 1   | 8   | 29       | 38         | 13.67 | 28  |  |
|             | 2年       | 421(0)    | 2   | 2   | 12  | 28       | 44         | 10.45 | 42       | 488(0)        | 1   | 14  | 53       | 68         | 13.93 | 55  |  |
|             | 3年       | 705(0)    | 2   | 2   | 20  | 45       | 69         | 9.79  | 71       | 686(0)        | 1   | 26  | 98       | 125        | 18.22 | 89  |  |
|             | 4年       | 753(1)    | 2   | 2   | 18  | 53       | 75         | 9.96  | 77       | 904(3)        | 1   | 25  | 105      | 131        | 14.49 | 98  |  |
|             | 5年       | 606(1)    | 2   | 2   | 17  | 41       | 62         | 10.23 | 64       | 767(0)        | 1   | 21  | 80       | 102        | 13.30 | 78  |  |
|             | 6年       | 573(0)    | 2   | 2   | 16  | 41       | 61         | 10.65 | 57       | 891(3)        | 1   | 25  | 93       | 119        | 13.36 | 90  |  |
| 中<br>学<br>生 | 1年       | 275(0)    | 2   | 2   | 8   | 18       | 30         | 10.91 | 28       | 262(0)        | 1   | 7   | 31       | 39         | 14.89 | 27  |  |
|             | 2年       | 225(0)    | 2   | 2   | 7   | 15       | 26         | 11.56 | 22       | 218(0)        | 1   | 6   | 24       | 31         | 14.22 | 24  |  |
|             | 3年       | 213(0)    | 2   | 2   | 7   | 14       | 25         | 11.74 | 22       | 180(0)        | 1   | 5   | 20       | 26         | 14.44 | 20  |  |
| 計           |          | 4,062(2)  | 18  | 18  | 113 | 275      | 424        | 10.44 | 412      | 4,674(6)      | 9   | 137 | 533      | 679        | 14.53 | 509 |  |

※県南巡回展(阿南市) 新型コロナウイルス感染症のため中止

※県西巡回展(阿波市) 新型コロナウイルス感染症のため中止



# 各部記録

2020年（令和2年）1月～12月

# 日 本 画 部

部 会 長 岡 英彦

## 年間展望

令和2年は、放美展、県展が中止になり、出品を予定して制作に励んでいた会員の皆様は、大変残念だったことと思います。開催される運びとなりましたら、多数の出品をお願いしたいと思います。

長年、委員として徳島県美術家協会にご貢献いただきました、長谷壽氏が今年度で辞任されることになりました。ご尽力に感謝すると共に、今後のご活躍をお祈りいたします。

## 会員消息 (月別)

|      |                        |                           |                  |
|------|------------------------|---------------------------|------------------|
| 1 月  | 山川公民館ロビー展              | 山川地域総合センター                | 藤井吉信             |
| 2 月  | 第 48 回徳島市芸術祭美術展        | シビックセンターギャラリー             |                  |
|      |                        | 土方喜美子(特別出品)・鈴木恵子(招待)・久保守近 |                  |
| 3 月  | 日本南画院選抜倉敷展             | 倉敷市立美術館                   | 藤井瑞雲             |
|      | 第 60 回日本南画院記念展         | 東京国立新美術館                  | 藤井瑞雲(コロナのため途中中止) |
| 6 月  | 山川公民館ロビー展              | 山川地域総合センター                | 藤井吉信             |
| 10 月 | 改組新第 7 回日展             | 東京国立新美術館                  | 土方るみ子            |
| 11 月 | 阿波銀行 WEB 展覧会 岡英彦作品集    | 阿波銀行 WEB ギャラリー            | 岡英彦              |
|      | 岡英彦素描展                 | グラフ アワ ギャラリー              | 岡英彦              |
| 12 月 | 山川公民館ロビー展              | 山川地域総合センター                | 藤井吉信             |
|      | 第 49 回歳末チャリティー作品・色紙即売展 | あわぎんホール                   |                  |
|      |                        | 岡英彦・土方るみ子・久保守近            |                  |

# 洋 画 部

部 会 長 平 木 美 鶴

## 年間展望

昨年は、これまでにない状況が生じた1年でした。まず、第28回放美展がコロナ感染症の影響を受けて延期となり、7月に予定していた第34回洋画部会員展も中止となりました。その後、夏には落ち着きが出てきましたが、秋の全国公募展は全国から審査員や出品者が集まる事や審査や展示に際しての感染症対策に大きな負荷がかかり中止や延期になっていました。そして、第75回県美術展も苦渋の結果、延期となりました。このことは、県内の絵を描く皆さんにとって大きな失望や喪失感を与えてしまった事と思います。当初、絵描きは外に出ないでゆっくりと家で絵を描いていたら良いとも思っていたのですが、そんなに甘いものではない状況となっています。描いた作品はやはり展示して多くの方に見ていただき、良いとか悪いとか、感動したとか様々な思いを伝え合うことで完成することを改めて思うこの頃です。これまでの力を溜めて大きく伸び上がる様な展覧会を描く側も見ると楽しみにしていましよう。

さて、令和2年の洋画部の活動ですが、活動調査をしましたが119人中56人から活動報告がありました。半数以上の63人の活動がなかった事になります。活動のあった会員の内容を見てみると全国的活動は非常に少なく改組新第7回日展・第96回白日会展・(国立新美術館)、第59回一水会選別展(日本橋三越本店美術画廊)、高知国際版画トリエンナーレ展、程度でした。県内では、感染症の認識が薄かった2月に開催があった第48回徳島市芸術祭美術展のみが一般公募展でした。グループ展では第51回示現会徳島支部展(阿波銀プラザ)、第77回東光会徳島支部展(あわぎんホール)、第1回KENDOⅡ洋画グループ作品展(アミコシビックセンターギャラリー)、第79回世代美術小品展(眉峰ギャラリー)、第42回鴨島美術グループ展・第16回総合美術展・阿波市吉野川市二市絵画交流展(吉野川市文化研修センター)、徳島版画小品展(眉峰ギャラリー)、徳島花ものがたり(徳島県立文学書道館1階ギャラリー)などが挙げられます。

また、個展やグループ展がギャラリー喫茶グレース、花杏豆、ギャラリーカフェブリッサなどの画廊喫茶での開催が目立っていたのも昨年の特徴でもあります。どの展覧会も丁寧な感染症対策の上で開催されご苦労があったものと思います。本年は通常の開催を願うばかりです。

最後に会員の白草由子氏が逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

## 会員消息

- 伊勢 浩章 洋画四人展(キョーエイ鳴門)
- 井沢 忠明 第37回青彩美術・第45回あわ洋画ぐるーぷ合同展(アミコシビックセンターギャラリー)、第35回勝浦洋画展(勝浦図書館)、加茂谷文化祭(加茂谷公民館)
- 乾 繁春 第79回世代美術小品展(眉峰ギャラリー)、NHK高松水彩画教室展(高松市



民ギャラリー)

- 岩井 千晴 徳島花ものがたり (文学書道館)
- 遠藤 誠一 徳島版画小品展 (眉峰ギャラリー)
- 越久 高照 第 48 回徳島市芸術祭美術展 (シビックセンターギャラリー)、洋画四人展 (キョーエイ鳴門)、第 5 回うたづ Art Award ビエンナーレ 2020 (Arts センター ユープラザうたづ特設会場)
- 岡田 君代 第 51 回示現会徳島支部展 (阿波銀プラザ)
- 小笠原秋子 三好市三野町文化祭 (三野町体育館)
- 小倉満智子 個展 (花杏豆八万店)、勝浦勝美会展 (勝浦コミュニティー)
- 折目 早苗 個展 (花杏豆八万店)、勝浦勝美会展 (勝浦コミュニティー)、ねんりんピック (あわぎんホール)
- 大西 文代 第 37 回青彩美術、第 45 回あわ洋画ぐるうぷ合同展 (アミコシビックセンター ギャラリー)
- 大西利津子 第 48 回徳島市芸術祭美術展 (シビックセンターギャラリー)
- 大坪潤一郎 第 1 回 KENDO II 洋画グループ作品展 (アミコシビックセンターギャラリー)
- 大南 芳子 第 1 回 KENDO II 洋画グループ作品展 (アミコシビックセンターギャラリー)
- 川中比沙子 個展 (花杏豆)、勝浦勝美会展 (勝浦コミュニティー)
- 木谷 弘 第 1 回 KENDO II 洋画グループ作品展 (アミコシビックセンターギャラリー)
- 久保 和子 第 79 回世代美術小品展 (眉峰ギャラリー)
- 近藤 克子 改組新第 7 回日展 (国立新美術館)、個展 (ギャラリー喫茶グレイス)
- 小浜 敏也 おじぞうさんの祈り展 (阿南市役所)
- 佐藤 敬子 第 79 回世代美術小品展 (眉峰ギャラリー)
- 西條 敏夫 個展 (花杏豆)、個展 (櫻ギャラリー)、第 42 回鴨島美術グループ展 (吉野川市文化研修センター)
- 下時治郎秀臣 第 96 回白日会展 (国立新美術館)、白叡会展 (阿倍野近鉄画廊)、改組新第 7 回日展 (国立新美術館)、第 58 回現代洋画秀作展 (あわぎんホール・梅田画廊)、第 42 回鴨島美術グループ展 (吉野川市文化研修センター)
- 四宮 久子 獏×三木展 (桜茶屋ギャラリー)
- 志摩 政照 第 42 回鴨島美術グループ展、第 16 回総合美術展・阿波市吉野川市二市絵画交流展 (吉野川市文化研修センター)
- 篠原佳代子 第 34 回昭和美術会展選抜展 (京都府立文化芸術会館)
- 島上 二郎 改組新第 7 回日展 (国立新美術館)
- 島田 純江 第 1 回 KENDO II 洋画グループ作品展 (アミコシビックセンターギャラリー)
- 杉本 祥子 個展 (花杏豆鴨島店)、徳島花ものがたり (徳島県立文学書道館 1 階ギャラリー)
- 鈴木 敬子 第 42 回鴨島美術グループ展、阿波市吉野川市二市絵画交流展 (吉野川市文化研修センター)
- 谷 慎也 第 51 回土曜会 (シビックセンターギャラリー)、美術検定 2 級合格
- 竹原 良亮 第 48 回徳島市芸術祭美術展 (シビックセンターギャラリー)
- 田中 敏雄 洋画四人展 (キョーエイ鳴門)、第 48 回徳島市芸術祭美術展 (シビックセンター ギャラリー)、第 59 回一水会選別展 (日本橋三越本店美術画廊)、第 17 回一

水会精鋭展（東京銀座画廊・美術館）

- 武田 洋子 阿波市吉野川市二市絵画交流展（吉野川市文化研修センター）
- 手塚てる子 リ・ゼネラ3人展（ギャラリーカフェブリッサ）、個展（ギャラリー喫茶グレイス）、徳島版画小品展（眉峰ギャラリー）、徳島版画グループ展（花杏豆鴨島店）
- 中村 俊夫 第51回示現会徳島支部展（阿波銀プラザ）、第1回 KENDO II 洋画グループ作品展（アミコシビックセンターギャラリー）
- 中辻奈美枝 徳島花ものがたり（徳島県立文学書道館1階ギャラリー）
- 西 富美 第36回森山文化祭（森山公民館）、仮面操展（東京都銀座ギャラリー GK）
- 西川 敬子 徳島花ものがたり（文学書道館）
- 二條 均 洋画四人展（キョーエイ鳴門）、個展（ギャラリー喫茶グレイス）
- 野上 恵子 佐那河内村芸能祭展（佐那河内小中校舎）
- 坂東 悦子 阿波市吉野川市二市絵画交流展（吉野川市文化研修センター）、洋画四人展（ギャラリーカフェブリッサ）
- 坂東 弘子 第1回 KENDO II 洋画グループ作品展（アミコシビックセンターギャラリー）
- 林 静代 猋×三木展（桜茶屋ギャラリー）
- 日野 邦恵 第42回鴨島美術グループ展、第16回総合美術展（吉野川市文化研修センター）、水曜会洋画展（花杏豆鴨島店）
- 平木 美鶴 個展（高島屋美術画廊大阪店ギャラリー NEXT）、個展（神戸あじさいギャラリー）、第11回高知国際版画トリエンナーレ展佳作賞（いの町紙の博物館）、徳島版画小品展（眉峰ギャラリー）、徳島版画グループ展（花杏豆鴨島店）
- 平野 幸子 第1回 KENDO II 洋画グループ作品展（アミコシビックセンターギャラリー）
- 藤本 誠子 猋×三木展（桜茶屋ギャラリー）
- 福本 恵 第48回徳島市芸術祭美術展（シビックセンターギャラリー）
- 福良 哲子 加茂谷文化祭（加茂谷公民館）
- 馬淵 博子 猋×三木展（桜茶屋ギャラリー）
- 馬淵 尚子 第42回鴨島美術グループ展、第16回総合美術展（吉野川市文化研修センター）
- 榊田 務 退職校長会生きがい展、第77回東光会徳島支部展（あわぎんホール）、第48回徳島市芸術祭美術展（シビックセンター）
- 眞鍋たえ子 第48回徳島市芸術祭美術展（シビックセンターギャラリー）
- 三好 初子 第48回徳島市芸術祭美術展（シビックセンター）、第73回鳴門市展、第42回白鳳洋画グループ展（キョーエイ鳴門）
- 蓑手日登美 あとりえ M グループ展（ギャラリーカフェブリッサ）、「・567と私と秋の空」展（カシュカシュ）、第79回世代美術小品展（眉峰ギャラリー）
- 横井嘉世恵 第48回徳島市芸術祭美術展招待（シビックセンターギャラリー）

# 写 真 部

部 会 長 上 野 照 文

## 年間展望

2020 年は新型コロナウイルス感染症流行で、美術界もほとんど活動が止まり、写真部もグループ展、個展などが延期、中止と誠に低調な 1 年になった。

県展招待作家で、県展に審査員に來られたこともある写真家・三好和義氏の写真個展「日本の樂園島」が 10 月 30 日からニコンプラザ大阪移転記念として、開催されました。

### ○第 28 回放美展

今年度中止

### ○第 75 回県美術展

今年度中止

### ○写真部撮影会

今年度中止

## 会員消息

### ◎第 54 回日本光画会写真展（1 月 23 日（木）～ 26 日（日）徳島市シビックセンター）

出品者：林 好一

### ◎第 35 回全日本写真連盟県本部写真展（1 月 31 日（金）～ 2 月 2 日（日）徳島市シビックセンター）

出品者：秋田召旨・秋山修一・阿部啓三・井藤光章・井上憲治・大島茂信・大津勝治  
岸田義市・佐治 孝・高島武夫・野藤敏美・野藤みきよ・橋本圭祐・橋本 勝  
林 敏彦・林 好一・板東泰雄・姫野博司・廣野美知子・福井邦博・福井純子  
福田 勉・藤川光昭・増田 寿・水口義行・森 賢一・森住 博・吉村敏嗣

### ◎写真二人展（2 月 17 日（月）～ 28 日（金）よんでんエネルギープラザ阿南）

出品者：木田英之・林 好一

### ◎合わせて 180 歳写真展（5 月 25 日（月）～ 6 月 28 日（日）吉野川市・喫茶 花杏豆）

出品者：木田英之

### ◎板東よしお写真展「コウノトリに魅せられて」

（6 月 10 日（水）～ 21 日（日）板野町・ギャラリーカフェブリッサ）

### ◎二科会写真部三人展（7 月 1 日（水）～ 8 月 31 日（月）徳島市・市民病院ギャラリー）

出品者：平野史子・森住 博・大和健司

### ◎第 51 回ナルトピンぼけクラブ写真展（8 月 26 日（水）～ 30 日（日）鳴門市キョーエイ駅前店）



出品者：賀川泰廣・木田英之・武知 雅

◎第 60 回写楽会写真展（8 月 28 日（金）～ 30 日（日）徳島市シビックセンター）

出品者：上野照文・川真田慶治・岸田義市・櫛渕紳哉・櫛渕 魏・西岡まゆみ・堀口幸男  
板東泰雄・森 光

◎森住 博個展「阿波踊り撮る阿呆」（9 月 1 日（火）～ 10 月 31 日（土）徳島市市民病院ギャラリー）

◎第 11 回 Gruppo Foto23 写真展（9 月 11 日（金）～ 13 日（月）県立近代美術館ギャラリー）

出品者：上野照文・大塚 尚・岸田義一・熊谷美智子・斉藤幹夫・高橋一恵・田中伸廣  
谷ひづる・西岡まゆみ・山上 堯・吉田隆之

◎三好和義写真展「日本の楽園島」（10 月 30 日（金）～ 11 月 18 日（水）ニコンプラザ大阪）

◎第 26 回ライカクラブ写真展（11 月 6 日（金）～ 8 日（日）徳島市シビックセンター）

出品者：山田勝二・井上秀人

◎第 27 回朝日四国写真展（11 月 8 日（日） 徳島県教育会館小ホールにて審査）

入賞者：岸田義市・廣野美知子・秋山修一・橋本圭祐・岡本早苗・井上憲治・林 敏彦  
大島茂信・野藤敏美・野藤みきよ・佐治 孝・二階博司・福田 勉・橋本 勝  
姫野博司・大津勝治・阿部啓三・福井邦博・福井純子・井藤光章

◎第 10 回木田英之&写真クラブ合同展（12 月 4 日（金）～ 6 日（日）県立近代美術館ギャラリー）

出品者：賀川泰廣・岸田義市・木田英之・木内正大・高島武夫・喜屋武美沙子・武知 雅  
林 好一・古岡友子・山田 卓

※会員消息は会員の展覧会情報などを載せていますが、情報などが把握出来ないこともあります。開催案内などを写真部会長まで、お知らせいただければ幸いです。



# 彫 刻 部

部 会 長 井 下 俊 作

## 年間展望

### ◎第 28 回放美展・第 75 回県美術展

両展は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。そして、久しぶりに、7月に予定していた美協彫刻部会展も開くことができませんでした。作品の出品を準備していた方々や作品の鑑賞を待ち望んでいた皆様方には、残念な一年であったことと思います。

会員の皆様方には、このような時期でありましたが、制作を続けてコロナ禍の後の活動に備え、準備をしておいて欲しいと願っています。

## 会員消息 (順不同)

|       |            |                               |                   |
|-------|------------|-------------------------------|-------------------|
| 居上 真人 | 10 月～ 11 月 | 第 58 回徳島彫刻集団野外彫刻展             | 徳島中央公園            |
|       | 11 月～ 12 月 | 2020 石見銀山小品彫刻展                | 島根県大田市 群言堂本店ギャラリー |
| 井下 俊作 | 10 月～ 11 月 | 第 58 回徳島彫刻集団野外彫刻展             | 徳島中央公園            |
|       |            |                               |                   |
| 河崎 良行 | 9 月        | 10 の探求-知のかたちを展く、に出品           | 東京 ASJ TOKYO CELL |
|       | 11 月       | 花とみどり・いのちと心展出品                |                   |
|       |            | 国営昭和記念公園 花みどり文化センター           | 立川市               |
| 鎌田 邦宏 | 10 月～ 11 月 | 文化の森総合公園開園 30 周年記念野外彫刻展 パーツ制作 |                   |
|       |            | 文化の森総合公園シンボル広場                |                   |
| 上月 佳代 | 2 月        | 第 48 回徳島市芸術祭美術展 審査員出品         | シビックセンター          |
|       | 3 月        | 第 9 回二紀会員彫刻展                  | ギャラリー青羅 東京都       |
|       | 11 月～ 12 月 | 2020 石見銀山小品彫刻展                | 島根県大田市 群言堂本店ギャラリー |
| 佐藤 隆  | 10 月～ 11 月 | 第 58 回徳島彫刻集団野外彫刻展             | 徳島中央公園            |
|       |            |                               |                   |
| 武田亜希子 | 2 月        | 第 48 回徳島市芸術祭美術展 特別出品          | シビックセンター          |
|       | 7 月～ 8 月   | T シャツ展出品                      | うしお画廊 東京都銀座       |
|       | 10 月～ 11 月 | 文化の森総合公園開園 30 周年記念野外彫刻展 パーツ制作 |                   |
|       |            | 文化の森総合公園シンボル広場                |                   |

|      |         |                                        |                      |
|------|---------|----------------------------------------|----------------------|
|      | 11月～12月 | 2020 石見銀山小品彫刻展                         | 島根県大田市 群言堂本店ギャラリー    |
|      | 12月     | YEAR-END EXHIBITION OF MINI SCULPTURES | ギャラリーせいほう            |
| 東 光司 | 1月      | 第52回モダンアート徳島支部展                        | 阿波銀プラザ臨時ギャラリー        |
|      | 7月      | 第70回モダンアート展                            | 京都市美術館別館             |
| 松永 勉 | 2月      | 第48回徳島市芸術祭美術展 審査員出品                    | シビックセンター             |
|      | 3月      | ドイツ・ニーダーザクセン州ハルデクセン市との交流事業「永遠の友情」設置    | ドイツ・ハルデクセン市          |
|      | 6月      | THE パームス相模原パークブライディアに作品設置              | 相模原市                 |
|      | 7月      | 講演「野外彫刻の魅力」                            | 県立文学書道館              |
|      | 10月～11月 | 第58回徳島彫刻集団野外彫刻展                        | 徳島中央公園               |
|      | 10月     | ドイツ・徳島との交流展（前期）                        | ホテル千秋閣 徳島市           |
|      | 10月～11月 | 文化の森総合公園開園30周年記念野外彫刻展 パーツ制作            | 文化の森総合公園シンボル広場       |
|      | 12月     | 石見銀山小品彫刻展                              | 島根県大田市 群言堂本店ギャラリー    |
|      | 12月     | YEAR-END EXHIBITION OF MINI SCULPTURES | 銀座ギャラリーせいほう          |
|      | 12月     | ドイツ・徳島との交流展（後期）                        | 文化の森総合公園 21世紀館多目的活動室 |

# 美術工芸部

部会長 松下 慶一

## 年間展望

令和2年度は、放美展、県展とも残念ながら新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を見送り、令和3年度に延期されました。このため、今回は「会員消息」のみとなりました。

現在も、新型コロナウイルスの終息見通しがつかず、大変な時期ではありますが、皆様のますますの作品づくりを期待しています。

## 会員消息

|        |                              |          |                |
|--------|------------------------------|----------|----------------|
| 天野 和子  | ・第48回全国公募県手工芸展               | 11月      | あわぎんホール        |
| 石井 春夫  | ・第26回徳島県健康福祉祭美術展             | 12月      | あわぎんホール        |
| 上田 優   | ・第5回jam 公募展（日本色研事業賞）         | 1 - 10月  | 東京・大阪，全国       |
| 大貝 貞雄  | ・第48回徳島市芸術祭美術展（招待）           | 2月       | シビックセンター       |
|        | ・第48回全国公募県手工芸展（招待）           | 11月      | あわぎんホール        |
|        | ・陶と造形による大貝貞夫・大貝寿子夫婦展         | 12月      | モラスコ むぎ        |
| 大貝 寿子  | ・第48回徳島市芸術祭美術展（招待）           | 2月       | シビックセンター       |
|        | ・第48回全国公募県手工芸展（賛助出品）         | 11月      | あわぎんホール        |
|        | ・陶と造形による大貝貞夫・大貝寿子夫婦展         | 12月      | モラスコ むぎ        |
| 越 由子   | ・改組新第7回日展                    | 10 - 11月 | 国立新美術館         |
|        | ・第56回現代工芸美術家協会 四国会展          | 12月      | かまどホール         |
| 近藤佐起江  | ・第48回徳島市芸術祭美術展（無鑑査）          | 2月       | シビックセンター       |
|        | ・第16回総合美術展                   | 7月       | 吉野川市文化研修センター   |
| 近藤美佐子  | ・藍色展2020                     | 1月       | 県立21世紀館イベントホール |
|        | ・第56回現代工芸美術家協会 四国会展          | 12月      | かまどホール         |
| 四宮 千代  | ・鳴門市展                        | 10月      | キューエィ鳴門駅前店     |
| 柴 純代   | ・新春パッチワークキルト展 in 牟岐          | 1月       | 海の総合文化センター     |
| 多智花佐代子 | ・第56回現代工芸美術家協会 四国会展          | 12月      | かまどホール         |
| 田村栄一郎  | ・テーブルウェアフェスティバル              | 2月       | 東京ドーム          |
|        | ・全国伝統的工芸品公募展                 | 12月      | 国立新美術館         |
| 手塚 健一  | ・第48回全国公募県手工芸展（NHK 徳島放送局局長賞） | 11月      | あわぎんホール        |
| 内藤 久子  | ・改組新第7回日展                    | 10 - 11月 | 国立新美術館         |
|        | ・第48回全国公募県手工芸展               | 11月      | あわぎんホール        |
| 中川 存   | ・世代美術小品展                     | 8月       | 眉峰ギャラリー        |



|       |                        |           |                   |
|-------|------------------------|-----------|-------------------|
| 仁田 和子 | ・第 16 回総合美術展           | 7 月       | 吉野川市文化研修センター      |
| 平尾 静子 | ・第 48 回徳島市芸術祭美術展（奨励賞）  | 2 月       | シビックセンター          |
| 福本美智代 | ・改組新第 7 回日展            | 10 - 11 月 | 国立新美術館            |
|       | ・第 48 回全国公募県手工芸展       | 11 月      | あわぎんホール           |
|       | ・第 56 回現代工芸美術家協会 四国会展  | 12 月      | かまどホール            |
| 藤井 哲信 | ・第 59 回日本クラフト展         | 1 月       | 東京ミッドタウン・デザインハブ   |
|       | ・藤井哲信 藍色のガラス展          | 9 月       | ギャラリー M&M         |
|       | ・第 3 回北近江サケグラス公募展      | 10 月      | 長浜慶雲館             |
| 藤中 教代 | ・第 48 回徳島市芸術祭美術展（無鑑査）  | 2 月       | シビックセンター          |
| 松下 慶一 | ・松下慶一作陶展               | 3 月       | そごう徳島店            |
| 松下 敏之 | ・松下敏之作陶展               | 11 月      | ギャラリー M&M         |
| 丸居 哲雄 | ・ゆるい展                  | 3 月       | キューエイ鳴門駅前店        |
|       | ・徳島現代クラフト展             | 9 月       | あわぎんホール           |
|       | ・エナジー展 2020            | 10 月      | 文化の森              |
| 向 紫   | ・徳島現代クラフト展（優秀賞）        | 9 月       | あわぎんホール           |
| 森 賢一  | ・改組新第 7 回日展            | 10 - 11 月 | 国立新美術館            |
|       | ・第 56 回現代工芸美術家協会 四国会展  | 12 月      | かまどホール            |
|       | ・森賢一奎画展                | 11 - 1 月  | 徳島市民病院            |
|       | ・森賢一奎画展                | 12 月      | 阿波銀プラザ            |
| 山本 和子 | ・徳島現代クラフト展             | 9 月       | あわぎんホール           |
| 山本 由実 | ・第 56 回現代工芸美術家協会 四国会展  | 12 月      | かまどホール            |
| 横井嘉世恵 | ・第 48 回徳島市芸術祭美術展（招待）   | 2 月       | シビックセンター          |
| 吉野 由紀 | ・第 48 回徳島市芸術祭美術展（無鑑査）  | 2 月       | シビックセンター          |
|       | ・吉野由紀「花あそび」押花作品展       | 5 月       | 徳島県立総合教育センター      |
|       | ・徳島現代クラフト展             | 9 月       | あわぎんホール           |
|       | ・クラフト創作展               | 11 月      | シビックセンター          |
|       | ・吉野由紀「花あそび」押花作品展       | 11 月      | ギャラリーカフェ「ファンファーレ」 |
| 四十宮年代 | ・第 48 回徳島市芸術祭美術展（特別出品） | 2 月       | シビックセンター          |
| 龍木 秀子 | ・改組新第 7 回日展            | 10 - 11 月 | 国立新美術館            |
|       | ・第 48 回全国公募県手工芸展       | 11 月      | あわぎんホール           |

# 書 道 部

部 会 長 隅 田 英 二

## 年間展望

2020 年は、新型コロナウイルスがわれわれの日常を大きく一変させた年であった。感染が世界中に広がり、12 月末現在での日本の感染者は 23 万 6000 人余りを数え、亡くなった方は 3200 人余りにも及んだ。感染拡大防止のため 3 月から全国の小・中・高が一斉休校となり、4 月には緊急事態宣言が発出され、さらに 7 月から開催予定の東京五輪も延期された。不要不急の外出自粛が叫ばれ、文化活動においても中止や延期が相次ぐこととなった。

本協会が主催する放美展や県展も次年度に延期となり、また中央展では毎日展や読売展、県外社中展も延期され、錬成会等も中止を余儀なくされた。県内外の錬成会のうち、およそ半数の会派が 5 割程度しか開催できず、残り半数の会派は例年の 1～2 割程度にとどまったようである。

### ◎中止または延期された中央展や県外展（以下順不同）

- |                |                |
|----------------|----------------|
| ○第 55 回雪心会書作展  | ○第 72 回朝陽書道会展  |
| ○第 44 回由源全国書道展 | ○第 34 回玄心書道展   |
| ○第 58 回水穂書展    | ○第 60 回墨滴会全国書展 |
| ○第 72 回毎日展     | ○第 45 回雪心会選抜展  |
| ○第 37 回読売書法展   | ○第 9 回轟友会書展    |
| ○第 69 回奎星展     | ○第 62 回墨華書道展   |

### ◎中止または延期された県内社中展や個展等

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| ○第 53 回書道研究清潮書作展 | ○第 40 回記念書研社展   |
| ○第 33 回長玄書道会展    | ○第 19 回一心会書展    |
| ○第 48 回光輪社書作展    | ○第 26 回六書会書展    |
| ○第 8 回青藍会書作展     | ○令和 2 年度高校教員書道展 |
| ○第 41 回臨池書展      | ○第 42 回泉心会書作展   |
| ○第 28 回三美書研展     |                 |

## 会員消息（県内社中展を除く）

### ◎中央展や県外展の役員出品者・入賞者（令和 2 年 1 月～令和 2 年 12 月）

- 第 51 回正筆会 菁華書作展（東京銀座画廊 1/24～1/26）  
常任総務理事 亀石文苑・竹田和代

総務理事 加村喜美子

○第 61 回太玄会書展（東京都美術館 1/21 ～ 1/26）

理事・総務 中尾勝子

理事・実行委員 西谷香峰・南 溪石

理事 馬居李帆・鈴木恵理・田上洋香・弘田長風

○第 56 回創玄展（展示なし）

一科審査員 荒井彭仙・玉城乾香・浜 佳香

二科審査員 永松春苑・多田清芳・岩本志豪・蓑毛翠琴・岡崎啓香

審査会員 吉田和婉・平岡幽琴・岸 緑香・朝三皐如・長原皐月・山口幽徑  
大西清葩・高瀬大峯・佐藤恵和・武田玲香・仁木志香・玉城乾舞  
丸田恵風

秀 逸 野田満代・長尾香蘭・川又晃容・幸田清尚・藤本瑤香・富永美祥

○2020 年毎日書道展新会員作家展（アートサロン毎日 3/9 ～ 3/14）

新 会 員 玉城乾舞

○第 82 回謙慎書道会展（展示なし）

常任理事 米澤東籬

理事 平田紀芳

特選謙慎賞 石川翔芳

秀 逸 井上晏野・仁木美磐

褒 状 山本翔柳

○第 74 回日本書芸院展（展示なし）

参 与 薄田玲泉・能仁華瑤・伊丹東龍

評 議 員 上田輝芳・亀石文苑・辻 紅雲・福家美鵬・川村春琴

一科審査会員 清水桂月・河野真流・宮守崇流・森 光翔・松永翠月・八木藍玉  
赤川景舟・井上虹雨・福永美泉・倉本景雨・加村喜美子

浅川蘭舟・四宮千春・河野多美・林 美雪・石井祥洸・吉田翠彩  
勝浦光漾・背川景玲・松本景芳・山本景琴・佐野収華・井上景玄  
高橋芳琴・青木東原・竹田和代・阿部博子

二科審査会員 佐川菁流・谷 玲琴・丸岡春暁・忠津玉燕・田中子葉・皆谷芳穂  
岡部比登美・恵美春陽・戸出芳泉・廣瀬蕙花・横田典子・節 爽韻  
伊藤景風・安友彰子・田村元帥・折野佳子・寺尾俊通・杉本裕子

史 邑 賞 福永美泉・森 光翔・吉田翠彩

大 賞 恵美春陽・田村元帥

準 大 賞 忠津玉燕・戸出芳泉・廣瀬蕙花・糺真理子・井上小百合

特 別 賞 上野益泉・吉村敬子・園尾恵風

準 特 別 賞 市原美希・向井境子・河野美鶴

特 選 板東亜美・木村秀光

二科推薦賞 稲井華風



○第 48 回日本の書展（展示なし）

|   |   |                                                                                       |                                                                                                 |
|---|---|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 招 | 待 | 能仁華瑤・清水桂月・伊丹東龍・薄田玲泉・河野真流・上田輝芳<br>宮守崇流・川村春琴・井上虹雨・辻 紅雲・河野多美・福家美鵬<br>吉田翠彩・森 光翔・福永美泉・山本景琴 |                                                                                                 |
| 秀 | 拔 | 選                                                                                     | 武市鳴雲・赤川景舟・倉本景雨・佐川菁流・井上景玄・背川景玲<br>松本景芳・高橋芳琴・廣瀬蕙花・岩本志豪・吉田和婉・八木藍玉<br>田中子葉・皆谷芳穂・戸出芳泉・勝浦光漾・四宮千春・高瀬大峯 |

○第 38 回日本詩文書作家協会書展（7/21 ～ 7/26）

|   |   |   |      |
|---|---|---|------|
| 正 | 会 | 員 | 長原皋月 |
| 準 | 会 | 員 | 高瀬大峯 |

○第 51 回現代女流 100 人展（国立新美術館 7/22 ～ 8/2）

玉城乾香

○第 46 回創玄現代書展（セントラルミュージアム銀座 11/3 ～ 11/8）

|   |   |      |
|---|---|------|
| 入 | 選 | 岸 緑香 |
|---|---|------|

○改組新第 7 回日展（国立新美術館 10/30 ～ 11/22）

|   |   |                                                                         |
|---|---|-------------------------------------------------------------------------|
| 入 | 選 | 伊丹東龍・亀石文苑・森 光翔・井上虹雨・田村元帥・米澤東籬<br>平田紀芳・河野真流・松本景芳・加村喜美子・内田麻紀<br>向井京子・竹田和代 |
|---|---|-------------------------------------------------------------------------|

○第 42 回日本書道学院展（東京都美術館 11/10 ～ 11/15）

|   |   |   |   |                                                                             |
|---|---|---|---|-----------------------------------------------------------------------------|
| 常 | 任 | 理 | 事 | 薄田玲泉・河野真流                                                                   |
| 理 |   | 事 |   | 赤川景舟・井上景玄・井上虹雨・上田輝芳・倉本景雨・佐川菁流<br>住友春陽・背川景玲・高橋芳琴・廣瀬蕙花・宮守崇流・森 光翔<br>山本景琴・松本景芳 |

○第 60 回記念璞社書展（大阪市立美術館 12/1 ～ 12/6）

|   |   |      |   |                                                      |                |
|---|---|------|---|------------------------------------------------------|----------------|
| 顧 | 問 | 清水桂月 |   |                                                      |                |
| 参 | 事 | 能仁華瑤 |   |                                                      |                |
| 参 | 与 | 武市鳴雲 |   |                                                      |                |
| 常 | 任 | 理    | 事 | 八木藍玉・松永翠月・横田典子・林 美雪・河野多美・鈴木恵理<br>弘田長風・佐野収華・石井祥洸      |                |
| 理 |   | 事    |   | 田上洋香・岡部比登美・恵美春陽・高柳早秀・南 溪石<br>河野美鶴・伊藤景風               |                |
| 幹 |   | 事    |   | 上田美智・井上加芳・稲井華風・磯川味佳・伊達静蘭・北村清翠<br>園尾恵風・一宮堆川・籓 爽韻・澤本悠洸 |                |
| 理 | 事 | 推    | 薦 | 賞                                                    | 澤本悠洸           |
| 幹 | 事 | 推    | 薦 | 賞                                                    | 寺田美穂           |
| 入 |   | 選    |   |                                                      | 高橋信華・野村佳芳・田中紫苑 |
| 書 | 芸 | 院    |   | 賞                                                    | 安丸華風           |
| 特 |   | 別    |   | 賞                                                    | 多田彩峰・木村秀光      |

優 秀 賞 板東一男・瀬山花郷  
読売テレビ賞 岩本義浩

○第 72 回正筆展（兵庫県原田の森ギャラリー 12/12 ～ 12/13）

常任総務理事 竹田和代・亀石文苑  
総 務 理 事 加村喜美子・阿部博子  
常 任 理 事 内田麻紀・糺真理子・高木美賀子・脇坂 優・笠原三雨・和泉和舟  
井上小百合・折野佳子・杉本裕子・寺尾俊通・向井境子  
理 事 今津紫秋・田岡佐記子・中川年代・三宅葉子  
奨 励 賞 三好育子・篠賀知代

○第 20 回記念扶桑印社展（セントラルミュージアム銀座 12/15 ～ 12/20）

準 同 人 蓑毛翠琴

◎県内社中展や個展等

|                               |              |         |        |
|-------------------------------|--------------|---------|--------|
| ○第44回東玄書道会展                   | アミコシビックセンター  | 1月17日～  | 19日    |
| 併催 没後20年久保幽香先生を偲び阪口光子の歌10首を書く |              |         |        |
| ○第11回徳洋社書作展                   | 県立文学書道館      | 2月22日～  | 24日    |
| ○第34回正鋒会書展                    | 石井中央公民館      | 7月25日～  | 26日    |
| ○第65回書協人展                     | あわぎんホール      | 9月 4日～  | 6日     |
| ○吉田和婉書作展                      | 穴喰町喫茶「ひこうせん」 | 9月18日～  | 11月17日 |
| ○第50回芳藍書道展                    | 四国大学書道文化館    | 10月19日～ | 12月 2日 |
| ○武市鳴雲傘寿記念展                    | 吉野川市文化研修センター | 11月13日～ | 23日    |
| ○第5回由源書心会展                    | あわぎんホール      | 12月 4日～ | 6日     |
| ○第50回記念直心会書展                  | あわぎんホール      | 12月11日～ | 13日    |
| ○第62回硬筆書道県展                   | 近代美術館ギャラリー   | 12月19日～ | 20日    |

※各社中からの報告を受けて掲載しております。

個人（社中に無所属）の方で掲載を希望する場合は、掲載内容を12月20日までに部会長まで  
ご寄稿ください。（書道部）

# デザイン部

部会長 坂野 美恵子

## 年間展望

2020年デザイン部はコロナのため、徳島県美術展・放美展等ほとんどの公募展が中止となり活動することができなかった。

## 会員消息

### ■坂野美恵子

- 3月 第12回 とくしま芸術文化賞 受賞（贈呈式 3/25 あわぎんホール）
- 5月 徳島県美術展ポスター 審査員
- 9月 徳島県子ども美術展（絵画部門） 審査員（9/19 新聞放送会館）
- 9月 令和3年用緑化運動ポスター原画及び緑化標語 審査員（9/29 徳島県庁）
- 12月 四国大学♡徳島駅前にぎわいキャンパス 2021 作品出品

### ■沢口 功

- 2月 第48回 徳島市芸術祭美術展デザイン部門 審査員 審査員作品出品（徳島市シビックセンターギャラリー）
- 11月 第12回 沢口 功 アート展 2020（TOKUSHIMA COFFEE WORKS KONOBU ギャラリー）
- 12月 第49回歳末チャリティー作品・色紙即売展 作品出品（徳島新聞社会文化事業団）

### ■敷島のり子

- 2月 第48回 徳島市芸術祭美術展デザイン部門 審査員 審査員作品出品（徳島市シビックセンターギャラリー）
- 10月 国際ポスター展 開催（企画運営担当）  
国内外・有名デザイナーのポスター展 約70点（出品者数 約30名）  
期 間 — 10月23日～12月26日  
場 所 — アクアチッタ通り ペンフォーク、+ asWOOD
- 12月 第49回歳末チャリティー作品・色紙即売展 作品出品（徳島新聞社会文化事業団）

### ■田中一郎

- 3月 第28回 城東高校定期演奏会  
（ポスター・チラシ・チケット・プログラム表紙・看板）のデザイン制作



■西林良枝

2月 第48回 徳島市芸術祭美術展デザイン部門 特別出品  
(徳島市シビックセンターギャラリー)

■吉本 實

2月 第48回 徳島市芸術祭美術展デザイン部門 審査員 審査員作品出品  
(徳島市シビックセンターギャラリー)

■四十宮隆志

5月 Golden Bee 2020 (ロシア) ポスターグラフィック 7点出品 (オンライン)

6月 DESIGNERS WITH HEART (エクアドル)  
ポスターグラフィック 7点出品 (オンライン)

7月 China Antinew coronavirus-poster (中国)  
ポスターグラフィック 6点出品 (オンライン)

9月 The World After Poster (アメリカ)  
ポスターグラフィック 6点出品 (オンライン)

10月 10/21日・12/13日 JAGDA (日本グラフィックデザイナー協会)  
全国地区代表 Zoom オンラインイベント参加

11月 11/9日・12/10日 JAGDA (日本グラフィックデザイナー協会)  
徳島地区 Zoom オンライン会議企画・参加

# 徳島県美術家協会規約

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 昭和 23. 9. 12 規約制定 | 昭和 61. 6. 21 規約一部改正 |
| 32. 7. 14 新規約制定   | 平成 4. 6. 27 "       |
| 33. 4. 29 規約一部改正  | 6. 6. 25 "          |
| 42. 4. 23 "       | 10. 6. 27 "         |
| 46. 4. 29 "       | 23. 6. 4 "          |
| 47. 5. 29 "       | 24. 6. 9 "          |
| 49. 8. 22 "       | 25. 6. 1 "          |
| 52. 7. 23 "       | 26. 6. 1 "          |
| 56. 5. 5 "        | 28. 6. 4 "          |
| 58. 6. 5 "        | 30. 5. 26 "         |

## 第1章 総 則

- 第1条 本会は徳島県美術家協会と称する。
- 第2条 本会は県内美術家の連絡を緊密にし県美術の育成発展をはかり美術を通じて県文化の向上につとめることを目的とする。
- 第3条 本会は徳島県に關係のある美術家をもって組織する。会員は次のいずれかの部に属する。
- ①日本画 ②洋画 ③写真 ④彫刻  
⑤美術工芸 ⑥書道 ⑦デザイン
- 第4条 本会は目的を達成するために次の事業を行う。
- (イ) 展覧会 (ロ) 講習会 (ハ) 講演会  
(ニ) 観光美術の振興 (ホ) その他必要な事業

## 第2章 役員および会員

- 第5条 本会に次の役員をおく。
- 会 長 副会長(2名) 事務局長  
理 事(若干名) 監 事(2名)
- 会長、副会長、監事は総会で選出する。理事は各部会から5名以内推せんする。役員の任期は2年として留任をさまたげない。ただし、会長、副会長、理事においての選出は、80歳を限度とする。(任期途中で誕生日を迎えた場合はその任期終了までとする)
- 会長・副会長の総会での選出方法は、各部で代議員の中から2名の選考委員を選び、予め候補を選考した後、総会で選出する。
- 第6条 本会は顧問および特別会員を次の規定によりおくことができる。
- ①会長または副会長を10年以上務めた後、理事会で認められた者を顧問とする。
- ②理事または部会長を10年以上務めた者、若しくは各部会からの推せんにより理事会で認められた者を特別会員とする。
- 第7条 会長は会務を総理する。副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代行する。事務局長はこの会の事務業務を統括する。監事はこの会の経理を監査する。
- 第8条 総会は毎年1回以上会長の招集により開き会計会務の報告、役員の選出、規約の改廃、その他重要事項の審議を行う。
- 総会は各部から選出した代議員によって構成し、出席代議員の過半数をもって議決する。代議員は30名以内の会員の部にあっては3名、31名以上の部にあっては、さらに10名毎に1名選出できる。ただし、最終端数の人員が算出された場合は、繰り上げるものとし1名を追加する。
- 第9条 理事会及び部会長会は必要に応じ会長が招集し総会の決議による会務および緊急事項を

執行する。事務局長は必要に応じ事務局員を招集し、事務分担を行う。

## 第3章 部 会

- 第10条 各部に次の役員をおく。
- 部会長・委員(部会員数の3割以内とするが、部の事情によってはこの限りではない)  
部監事(2名)  
事務局員(2名)
- 役員は部総会で選出する。役員の任期は2年とし留任をさまたげない。ただし、部会長においての選出は80歳を限度とする。(任期途中で誕生日を迎えた場合はその任期終了までとする)
- 第11条 部総会は毎年1回以上部会長の招集により開き、会計会務の報告、役員の選出その他重要事項の審議を行う。
- ただし、部の事情により、部委員会をもって総会にかえることができるものとする。
- 第12条 委員会は必要に応じ部会長が招集し部会務を執行する。
- 第13条 部会の決定事項中、各種事業を協会の名において行うときは、理事会の承認を必要とする。
- 第14条 各部の経費は部会1人当たり、1,750円とし、その他事業収益、寄付金をもってあてる。

## 第4章 経 費

- 第15条 本会の経費は会費、入会金、事業収益、寄付金その他をもってあてる。
- 第16条 会費は年額3,500円とし、入会金は1,000円とする。
- 第17条 会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

## 内 規

- 1 (監事)  
監事は、基本的に規約第3条の順に従って、2部会が役員の任期期間をつとめる。
- 2 (総会の議長)  
総会の議長は、規約第3条の順に毎回持ち回りでつとめる。

## (参 考)

- ☆昭和23年9月12日 設立総会及び発会式を徳島市役所3階議事場で行う。事務所を徳島新聞社内に置く。
- ☆昭和24年5月3日 事務所を憲法記念館(徳島公園内の県立図書館)内へ移す。
- ☆昭和25年12月18日 協会パッチを選定(図案は鬼塚副会長)
- ☆昭和33年4月29日 今迄常任委員で運営していた協会の組織を部制を設けて、各部会長及び各部委員を選出する。協会運営は各部から選出された理事(3名~5名)によることとする。
- ☆昭和46年4月29日 6部(日本画・洋画・写真・彫刻・美術工芸・書道)のうえに商業美術(58年度からデザインに改称)が加わり7部組織となる。
- ☆平成23年6月1日 事務局を事務局長の住所に置く。



# 後援承認事務取扱規定

(趣 旨)

**第1条** この規定は、徳島県美術家協会（以下「協会」という。）以外の団体が自主的、自発的活動として行う教育、文化及び美術等の各種行事に対して、協会が後援又は共催若しくは推奨（以下「後援等」という。）をする場合の承認事務の取り扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

**第2条** この規定においての後援とは、協会以外の団体が計画した行事に、協会が当該行事の奨励及び助長をすることをいう。

(基本的な留意事項)

**第3条** 協会が美術展等を承認する場合は、次の事項に留意しなければならない。

- (1) 「後援等を承認する」ということは「協会の名義使用を認める」ということであり、それだけに他に及ぼす影響等を十分考慮し、過誤のないようにすること。
- (2) 安易に後援等を承認すると、一般市民の誤解を招き協会の信用をそこなうこととなるので、慎重に取り扱うこと。

(行事の主催者)

**第4条** 協会が後援等を承認する場合の主催者は、次の各号の一に該当するものでなければならない。

- (1) 教育、文化など協会の7部門に関係した機関及び団体。
- (2) 国又は地方公共団体及びそれらの機関。
- (3) 教育、文化機関及び美術研究団体。
- (4) 公益法人（宗教法人を除く。）及びこれに準ずる公共的団体。
- (5) その他、協会が特に認めたもの。

(承認の基準)

**第5条** 協会が後援等を承認する場合の行事内容は、「教育、文化及び美術等の普及向上に寄与するもので、公益性のあるもの。」でなければならない。ただし、次の各号の一に該当するものは後援等の承認をしないものとする。

- (1) 政治的、宗教的中立性を侵すおそれのあるもの。
- (2) 特定の流派等で、協会の後援に適さないもの。
- (3) 営利又は売名（個人、団体を問わない。）の意図をもって企画されているもの。
- (4) 行事の企画、運営等が適切でないと認められるもの。

- (5) その他、協会が後援等をすることを不適当と認めるもの。

(後援等の申請)

**第6条** 行事の主催者は、協会に後援等の承認を得ようとするときは、徳島県美術家協会後援名義使用承認申請書（様式第1号）を原則として30日前までに提出しなければならない。

- 2 前項の申請書には、行事計画及び行事内容の記載を必要とする。また、その内容によっては、協会が必要書類の提出を求めることがある。

(承認決定の通知)

**第7条** 協会は、後援等を承認決定したときは、徳島県美術家協会後援名義使用承認通知書（様式第2号）により申請者（主催者）に通知するものとする。

(後援等の取消し)

**第8条** 協会は、後援等を承認決定した後において、当該行事が次の各号の一に該当したときは、後援等を取り消すものとする。

- (1) この規定の第5条の規定に接触することとなったとき。
- (2) 後援等申請書が虚偽の申請であったとき。
- (3) 承認決定の条件に違反し、協会の指示に従わなかったとき。

附 則

- 1 この規定は、平成24年6月9日から施行する。



# 徳島県美術家協会後援名義使用承認申請書

年 月 日

徳島県美術家協会会長 様

申請者（主催者）

住 所 \_\_\_\_\_

団 体 名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ 印

電話番号 \_\_\_\_\_

次の行事について徳島県美術家協会の後援名義使用承諾を得たいので関係書類を添えて申請します。

新規 ・ 継続（該当に○印をつけてください）

|                                    |                     |
|------------------------------------|---------------------|
| 行 事 名                              |                     |
| 開催日時（期間）                           | 年 月 日（ ）～ 年 月 日（ ）  |
| 開 催 場 所 名                          |                     |
| 開催場所所在地                            |                     |
| 共 催 団 体 名                          |                     |
| 他の後援団体名                            |                     |
| 入 場 料                              | 有（詳細を記入： _____） ・ 無 |
| 後援承認通知書<br>送付先住所氏名                 | 〒 _____ 氏名          |
| 行 事 概 要<br>（行事計画及び行事内容などを記載してください） |                     |

注 1） 共催団体名、他の後援団体名は予定のものも含めて記載してください

様式第 1 号

## あ　と　が　き

去年は突然、思いも寄らない新型のコロナウィルスが人類をおそい、世界中がたくさんの我慢を強いられました。当協会のメイン行事である県展も、放美展もぎりぎりまで開催を模索しましたが、畢竟断念せざるを得ませんでした。しかし必ずこれを乗り越え、その先には明るい未来があるものと信じます。

今号の装幀は洋画部の平木美鶴部会長にお願いし、明日への希望が感じられる素晴らしいものになりました。

この２年間、美術工芸部が事務局を担当させていただきました。社会情勢に振り回され、皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。ご協力ありがとうございました。5月の総会後からは書道部に引き継ぎいたします。

最後になりましたが、これからも皆さまが時代と向き合い、その創作活動が人々の心を潤し、徳島県全体の美術界の発展につながることを心から願っております。

徳島県美術家協会

事務局長 藤井 哲信

# 美術年報 2021

---

令和3年3月30日 印刷

令和3年3月31日 発行

編集者 藤井 哲 信

装幀者 平 木 美 鶴

発行人 松 永 勉

印 刷 星印刷株式会社

発行所 徳島県美術家協会

吉野川市鴨島町喜来 139 藤井方

---



